



神内っ子

笠岡市立神内小学校 学校だより

令和4年6月9日 No4

【笠岡東中学校区小中一貫教育 教育目標】

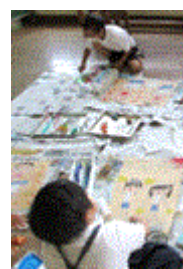
郷土を愛し、夢の実現に向けて高め合い、
たくましく生きる児童・生徒の育成

- ・進んで学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・元気な子
- ・ふるさと大好き神内っ子



心が動く瞬間

〈3年生〉5月の終わりに、「カメラを持ってすぐに来てほしい。」と、3年生の教室からインターフォンがありました。急いで教室に行くと、子どもたちが明るい声でハッピーバースデーを歌って、教卓に集まっていた。何かかと思っ
て近づくと、モンシロチョウが羽化したところで、誕生を祝って歌を歌っていた
ところでした。モンシロチョウは羽がまだしわしわのまま、キャベツの葉にじっ
としていました。その横には、チョウが割り箸にぶら下がっていたので尋ねると、
羽を乾かしているとのことでした。子どもたちは、卵から観察を続けながら
ずっと成長を見守り、チョウが誕生する瞬間に立ち合えた喜びを味わいなが
ら、ワクワクした心の動きをクロムブックに写真や動画で記録していました。そ
して、教室に置いてある観察ノートにその感動を記していました。ああしなさい、
こうしなさいと誰に指示されなくても、撮影して記録しておきたくなったり、
観察ノートを書きたくなったりする学習の仕掛けと、それを純粋に受け止めて
主体的に学ぶ子どもたちの様子に感心しました。子供たちの目の輝きが本
当に素敵で、生まれたばかりのモンシロチョウと感動しながら学ぶ姿を写真に
納めました。



〈2年生〉運動会で頑張った場面をクレヨンと絵の具で描いていました。描きたくて、伝えたくて仕方がないといった様子で、自分を大きく描いていました。タンポに絵の具を付けて色を塗るなど、学習した技法をちゃんと取り入れていました。自分が頑張った場面は、心に焼き付いている場面で、自分の成長を感じていることだと思います。運動会を振り返り、心が動いた瞬間を表現する活動を通して、自分に自信をもつ『自己肯定感』につなげていけたらと思います。

プール掃除

プール掃除は本当にたいへんでした。1,2年生はプール周辺の草抜き,3,4年生はプールサイド,5年生は小プール,6年生は大プールの掃除と、それぞれ分担して作業をしました。プール周りは草や土が多く、プールの底は昨年ほどではありませんが、泥が数cm溜っていました。子どもたちはよく動いていました。その後は教員が仕上げをしました。プールに水が張られ、あとは水温・気温が上がるのを待つだけとなりました。

登校してきた児童が、体育館の屋根の上に鳥を見付けました。2日続けて神内小学校のシンボルになっていました。

